

51. デジタル ディスタンス - 非接触でラジコンカーを動かそう！

チーム・シンボリ 代表 新堀孝明

1. 子どもたちへのメッセージ

この展示では大きく二つの実験目的があります。

① ワークショップによる体験実験（参加者側）

非接触でラジコンカーを操作します。一般にラジコンカーは、コントローラー・操縦機を使って動かします。近年コンピューターの画像解析機能が向上し、またハード・ソフトも安価に買えることから、これら ICT 機器を用いて、非接触でラジコンカーを動かすことが可能です。ここでは、デジタル技術を使った非接触による遊び・遠隔操作を **デジタル ディスタンス**と呼んでいます。ワークショップに参加する皆さんは、非接触でラジコンカーを動かした感想を、言葉にかえて運営スタッフに聞かせて下さい。

② 野外でのワークショップ運営実験（運営側）

この非接触でラジコンカーを動かすワークショップは、キッズプラザ大阪という子ども博物館で作られた企画です。2019 年末からの新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の流行で、子ども博物館への来館者も減り、実際に触れて楽しみながら学ぶという教育普及ができない状況でした。博物館職員である筆者は、非接触でラジコンカーを操作するコンピュータプログラムを開発し、それを用いたワークショップを作りました。今回の野外展示では、電気自動車やポータブル電源からの電気だけを使い、このワークショップを運営します。この実験が成立すれば、子ども博物館で開発したワークショップを様々な場所に出向いて実施する可能性が生まれます。筆者はこの可能性の意味を、遠方に住み博物館に来れない子ども、病気など諸事情から行動範囲の制限のある子ども、高齢者や障がいをお持ちの方々へ、ワークショップを届ける可能性としても捉え、野外でのワークショップ運営実験を行なっています。

2. よういするもの

自分のからだど、体験してみようと思う好奇心

3. やりかた

コントローラーは自分のからだ！身振り手振りでラジコンカーを動かそう

4. わかること

デジタル技術を介した非接触での遠隔操作の楽しさや難しさ

デジタル ディスタンスのからくり（パネル説明や運営スタッフが説明します）

5. 問い合わせ先

チーム・シンボリ 代表 新堀孝明（博物館職員・メディアアーティスト）

Bori.de.versailles@gmail.com

6. 参考になる資料

Cycling`74 Max 日本語ポータルサイト（使用したプログラミング言語の情報）

<https://www.mi7.co.jp/products/cycling74/>